

花の木北遺跡 発掘調査だより No.2

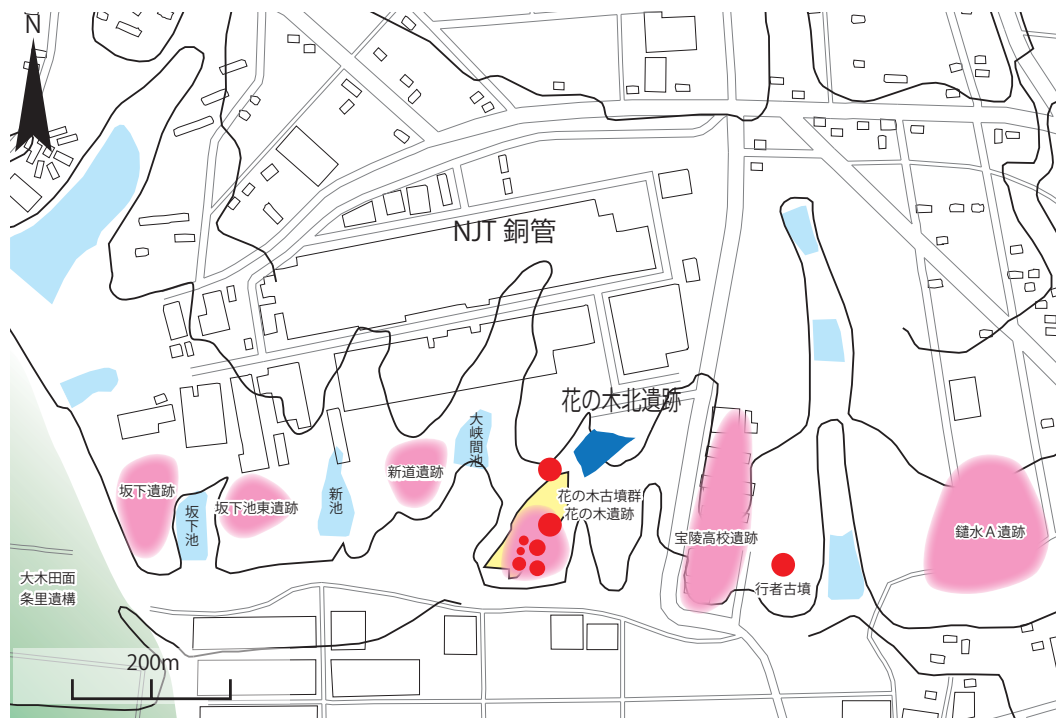
梅雨の季節を迎え、すっきりしない天気が続きますが、発掘調査は順調に進んでおります。6月半ばに現代表土の掘削を完了し、遺構を見つける作業＝遺構検出を行なっています。

調査区の東西は谷への傾斜地となっており、そこでは遺構はほとんど見つかりません。調査区中央北側（NJT 銅管工場側）の平坦地では、いくつか遺構の存在を示す痕跡等が見つかりました（裏面の図・写真参照ください）。

まず土器棺（大きな壺などの土器を利用した墓）が1基見つかりました。また、2つのトレンチ（溝状の試し掘り）で、土器が出土する黒色土の堆積が確認されました。当初は、これらは古墳の周溝と考えていました。しかし、環状につながらないことから、古墳ではなく、2棟の竪穴建物の可能性が高まりました。

また、調査区の中央部では、土器片や炭化物がまとまってみられるところがあり、ここにも竪穴建物があるかもしれません。他にも小さな土坑（穴）が数基見つかりますが、土器もあまり出土しないため、その機能や用途は不明です。

調査はこれからが本番となります。次回の発掘調査だよりでは、これらの遺構について、詳しく報告できるかと思えます。ご期待ください。



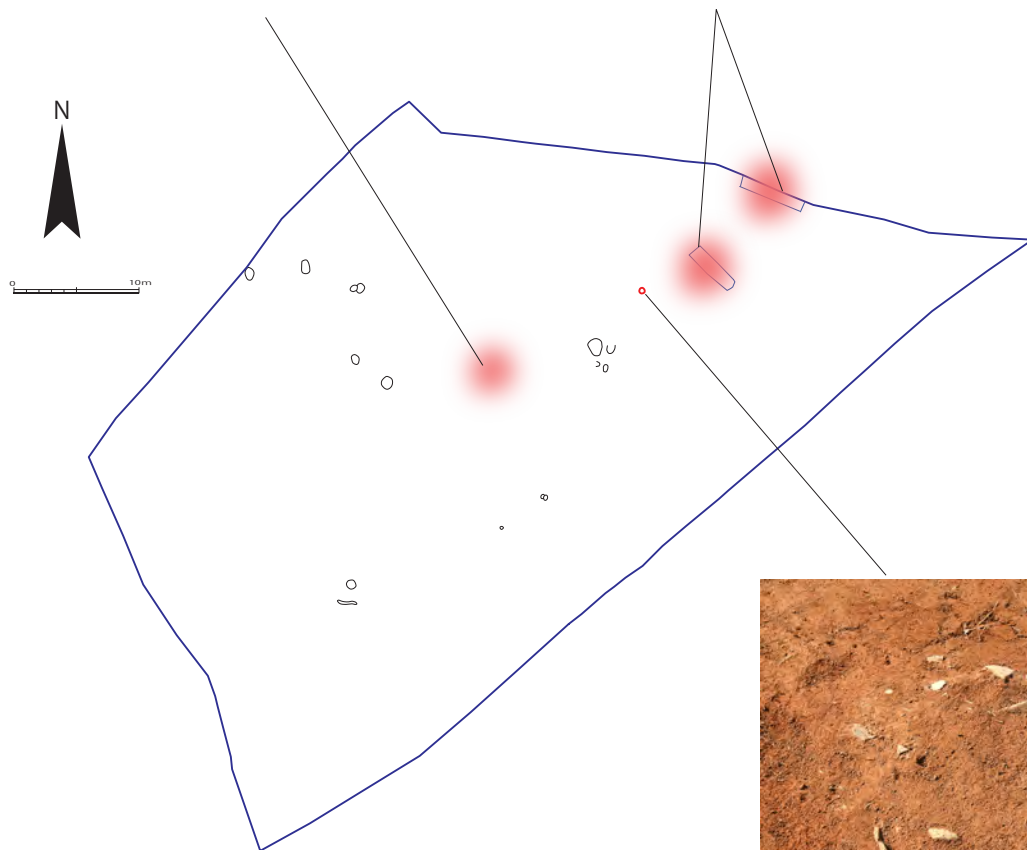
遺跡と調査位置図（青い部分が調査区）



散在する土器片と炭化物



トレンチで見つかった黒色土の堆積



土器棺



発掘調査風景（遺構検出作業）

発掘調査だよりNo.2

委託者 愛知県埋蔵文化財センター TEL: 0567-67-4163 (担当 池本・早野・堀木)

受託者 株式会社アコード TEL: 090-1679-5883 (担当 吉井)